International Association of Y's Men's Club Kyoto W-ING

BULLETIN

Kyoto wings

2020. 12
Vol.402

京都ウイングワイズメンズクラブブリテン2020年12月1日発行/第34巻　第1号　通巻402号
HPアドレス　http://www.kyotowings.com

会　長　President　天根静也／Shizuya Amane
副会長　VicePresident　佐々木貫二／kanji Sasaki・木下敬悟／Keigo Kinoshita
書　記　Secretary　中村誠司／Seiji Nakamura・廣部仁太郎／Nitarou Hirobe
会　計　Accountant　井上英也／Hideya Inoue・小田竜也／Tatsuya Oda

★クラブ会長主題　*「みんなが会長」～奉仕クラブは誰のためか～*

今月の聖句「マタイによる福音書 2章　7節～12節」は、4pをご覧ください

☆国際会長(IP)
Jennifer Jones(オーストラリア)
主　題："Building today for a better tomorrow"
"より良い明日のために今日を築く"
ｽﾛｰｶﾞﾝ："On the MOVE!!"
"さあ動こう!!"

☆アジア地域会長（日本）
田中 博之(東京多摩みなみ)
主　題："Action!"
"アクション！"
ｽﾛｰｶﾞﾝ："With Pride and Pleasure"
"誇りと喜びをもって"

☆西日本区理事(RD)
古田 裕和(京都トゥービー)
主　題:「Let's do it now!」
副　題:「2022に向け誇りを持って All is well.」

☆京都部部長
中村 隆司(京都ウェル)
「人生は一度きり」
～出会いから全てが始まる～ 』

半期を振り返って

書記　井上 英也

師走を迎え第３４期天根会長期も半年を終えようとしています。

今期は、周知のとおり新型コロナウイルス禍、例会運営もままならぬ状況からスタートしました。コロナウイルスに対しては私個人的には当初から楽観派でしたが、危機感には個人差があるので例会開催を決定する三役としては最悪を想定せざるを得なく不本意ながら８月第１例会、９月第１・第２例会の３回を中止致しました。

また今後の例会の開催か中止かの判断については京都府、京都市から発表された「特別警戒基準」に基づいて決定しようということにしました。(感染者が週平均２０人以上)

従って解除の見込みのない現状。１２月の例会も中止ということになります。

子ども達やゲストを迎えての大イベントであるクリスマス例会の中止は非常に残念です。

また運営にあたっていただくドライバー委員会の皆さんには対応にご苦労をかけております。

そんな中、今大切なのは委員会の役目だと思います。少人数で集まることができる委員会こそがメンバー間のコミュニケーションを計ることが出来る唯一の方法です。

身近にも感染者が出ている情報もある中ですが、予防に万全を期して是非委員会は開催していただくようお願い致します。

全メンバーが情報共有する方法として、ニコニコの様に(昨日・今日・明日、ウイング日記)としてメンバーは日々の出来事をウイングLineでつぶやいてはどうでしょう。

今後の見通しのたたない中の提案です。

DATA OF OCTOBER

		第１例会	第２例会
●11月在籍者48名	メンバー	37名	33名
	メネット	0名	0名
	コメット	0名	0名
	ゲスト	0名	0名
	ビジター	0名	0名
●11月月間メイキャップ者数			1名
●11月月間出席率			81.2%
●BFポイント	切手	0 pt 累計	0 pt
11月分	現金	0 円 累計	0円
●ニコニコ 11月分		20,003 円 累計	52,331円
●ファンド 11月分		0 円 累計	0円

12月の強調テーマ

EMC-E
YES

次の世代、新しいクラブ設立の為にも、YES献金を100%

竹園 憲二　EMC事業主任（京都ZEROクラブ）

CHARTERED 21.NOV'87
CLUB OFFICE
SANJYO-YANAGINOBANBA
NAKAGYO-KU, KYOTO 604-8030 JAPAN
TEL (075) 231-4388　FAX (075) 255-2805

11月の例会

【第一例会】
参加者：メンバー37名

日時：11月5日(木)19:00～21:00
場所：ホテル日航プリンセス京都
プログラム：●第25期京都部
中村部長ビデオメッセージ
●フリートーク　メンバースピーチ
「お題はドライバーから突然に！」
スピーカー／藤田敏男ワイズ　中西彬ワイズ
中村主事

今回の例会でスピーチをされた方のお話を拝聴し特に印象に残った方は、中村主事のお話が印象に残っております。一般的にはなかなか体験しないような家庭環境や経験を明るくお話をされている事がとても印象的で私はその話されておられるその姿に中村主事のお人柄や芯の強さのようなものを見た気が致しました。特に家庭環境のお話はウイングメンバーの皆様も驚かれたご様子でしたが、そのことより私はＹＭＣＡに若い頃から関わっておられる事を知り感動致しました。これはスピーチをされた皆様に共通していることだと思ったのですが、中西ワイズはお父様が元来メンバーでその意思を継がれたり他のメンバーでも元はボランティアリーダーを昔されて今はワイズメンとしての活動をされている方も多いとお聞きしております。最後にスピーチをされた方々のパーソナルな部分の一端をお聞きし、より深くワイズメンズの活動を通してメンバーの方々と関わっていきたいと感じました。（岡山聡）

【第二例会】
参加者：メンバー33名

日時：11月19日(木)19:00～21:00
場所：ホテル日航プリンセス京都
プログラム：IBCアワー

コロナ禍のなか、交流を深められないＩＢＣアワーって何でと思いましたが、5名のスピカーの過去の懐かしい話しを聞けてなかなか楽しいＩＢＣアワーになったと思います。
まず最初は篠原ワイズと佐藤ワイズのインドランチYMCAやランチクラブとの交流や苦労話から始まり、山岸ワイズの韓国金浦クラブとの締結時の苦労話や飲み会のエピソードなど楽しく話されました。次に台湾台中グレートビジョンクラブとのCS交流で車いす駅伝サポートを一緒に行なった話などがあり、最後は、交流と言えばこの人藤田寿男ワイズはDBCの北見クラブのことはもちろんですがすべてのIBCのことを総括され、ワイズに入ったのは国際交流があるから入ったと言われたのが印象的でした。
IBC・DBCは参加して交流を深めて初めて実感できるので、今はコロナ禍でなかなか直接交流できないですが、コロナが収まった暁には積極的にインド・韓国・台湾・北見との交流に参加してみてください。（谷口豊）

11月の事業参加

リトセンオータムフェスタサポート

日時：11月15日（日）場所：リトリートセンター

11月15日(日)リトリートセンターオータムフェスタが行われました。ウイングクラブは例年通り天ぷらうどんを提供させて頂きました。今年はコロナの影響で参加人数がいつもより少ないとの事でしたのでうどんの食数を減らしての提供でしたが、私達の予想をはるかに超えて開始1時間30分程で完売になってしまい、中には食べられなかったお客様もおられ申し訳ない気持ちで最後までお手伝いさせていただきました。
ですが、コロナ禍でそれだけの人数が参加し少しでも盛り上げようと皆んなで力を合わせ盛り上げた結果だと思います。本当に大成功だったと思います。
ただ、うどんを湯せんする寸胴をもう少し小さくしてお湯の温度を高温でキープすればもっと美味しいうどんになるなぁ…と思いますので来期の委員長にはしっかり引継ぎたいと思います。笑
まだまだ出口の見えないトンネルの中ですがYサ委員会は出来ることがあるのなら全力でお手伝いさせていただきたいと思いますので残り半期程よろしくお願いします。（本多悠佑）

「10年後のウイング」

岸本伸也

今、コロナ禍ですべてが「中止」となっていて前期の後半からはクラブ運営が大変であり今期の三役・役員の皆様には本当に感謝いたします。実際、目に見えないものであり誰もが経験したことが無いものに対して手探りの状態であります。
１０年後は、どうなっているのでしょうか。ウイングが存在していて、自分自身が普通に生活をしていればメンバーとして例会等に参加している。と単純に考えています。そしてクラブも４４期を迎えています。人数も５０人６０人を超えて益々盛んに活動している。とも思います。もしかしたら、エクステンションをして新しいクラブが存在しているかも知れません。結果は是非とも確認したいものですね。
１年前では「マスク」「うがい」「手洗い」そして在宅でのZOOM役員会議・例会など目まぐるしい変化など想像すら出来なかったのではないでしょうか。その意味では、どうなっているのか「不明（わからん）」と答えるのが正解とも言えますね。
クラブの年齢構成も設立当初と比較すれば高齢化は避けられない状況だとも感じますが、どの年代のメンバーも所属しているようにしておけば歴代の会長がそうであったように全力で自分の想いを実現できる１年を誰もが体験出来るウイングで有り続けられるのではないでしょうか。

「ウイングの絆」

今村隆宏

今年で56歳になる私ですが、30年も前に入会をさせて頂きました。
家業を継ぐべく専門学校を卒業後、修行の為に大阪へ。親父の口癖は、人に使われないと人の上には立てない、他人のメシを食ってこい、仕事は教えてもらうのではなく自分で見て盗め、商売は牛の涎。
住み込みで働き、先輩や職場の経営者の方には厳しく鍛えて頂き、その家族には優しくしてもらった。
京都にもどり、当時スーパー北野西陣店内に精肉店として独立し休みなしで約3年位必死で頑張り、売上もかなり上った時に、父が経営する店舗の母体であるスーパーが倒産。その後スーパー経営をするようになり少し落ち着いた頃ウイングクラブに入会したこの頃は例会にはあまり行けなかったものの、委員会を委員長宅で開催する事が多く朝方まで酒を飲み、クラブの事や仕事の事を本当によく語り合ったものだった。あまりワイズの事を理解していない私の様な者でも優しく楽しく家族で接して頂いた事も今では懐かしく感じる。
昔、大阪で住み込みで働いていた時に感じた、仕事に疲れていても家に帰りその家族と一緒に食事をする楽しさ。
メンバーは皆、一生懸命仕事をして家族との時間を大切にして、そしてワイズに時間を・・・。
だからこそウイングクラブはどこのクラブより楽しくないと・・つまらない。
時間が許す限り家族も巻き込み、家族間で楽しみたいと私は思う。
役職を担うと限られた24時間のうち、かなりの時間をワイズで取られます。
昔の様な委員会や食事会。絆をもっともっと深めて今後のウイングクラブを創造しましょう。

バースデー・アニバーサリーは、

メンバーのみの公開となります。

今月の聖句「マタイによる福音書 2章　7節～12節」

そこで、ヘロデは博士たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。
そして、こう言ってベツレヘムへ送り出した。「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。私も行って拝むから。」
彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子がいる場所の上に止まった。博士たちはその星を見て喜びに溢れた。
家に入ってみると、幼子が母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。
それから、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分の国へ帰って行った。

YMCA NEWS：

1．インターナショナルチャリティーラン

心身に障がいのある子どもたちのためのチャリティープログラムです。今年は「バーチャルラン」！みんなで走って歩いた距離をつなげて東海道五十三次（493ｋｍ）走破をめざします。
日程：2021 年 1 月 16 日（土）～ 31 日（日）お好きなコースで、どなたでもご参加いただけます。
専用ＱＲコードから
アクセスして必要事項を入力してください。
申込期限は 2021 年 1 月 6 日（水）
お問合せ：
インターナショナルチャリティーラン事務局
（TEL）075-231-4388

2．スキーキャンプ・ウインター＆スプリングプログラム募集（スキー、雪あそび、体操教室、スイミング、アフタースクール）

各種プログラムを用意しています。1 月までのスキーキャンプは GoTo トラベル 適用です。
ぜひお申し込みください。
　お申込み：　予約専用サイト e-YMCA

お問合せ：
ウエルネスセンター（TEL）075-255-4709

12月・1月の予定

12月の予定

~~3日（木）~~	~~第一例会：EMCアワー~~	~~19時～~~	~~Ｈ日航プリンセス~~
10日（木）	役員会（ZOOM開催）	19時～	三条ＹＭＣＡ
	マリアの会クリスマス会		Ｈ日航プリンセス
~~17日（木）~~	~~第二例会：クリスマス例会~~	~~18時～~~	~~Ｈ日航プリンセス~~
	~~市民クリスマス~~		~~三条ＹＭＣＡ~~

1月の予定

7日（木）	第一例会：新年例会	19時～	Ｈ日航プリンセス
14日（木）	役員会	19時～	三条ＹＭＣＡ
21日（木）	第二例会：半期総会	19時～	Ｈ日航プリンセス